

1 この科目の構成について

教 科	外国語	科 目	英語表現Ⅱ	単 位	2単位
対象コース	カレッジコース	対象クラス	3年4～6組		
使用教科書	Vision Quest English Expression Ⅱ				
使用副教材	Vision Quest ビジョン・クエスト総合英語 Ultimate Vision Quest English Expression Ⅱ Hope WORKBOOK Next Stage 4 th edition				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学 習 目 標	—この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけるとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばしていく - 与えられた条件に合わせて、即興で話す。また伝えたい内容を整理して論理的に話す - 主題を決め、様々な種類の文章を書く - 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づいて、情報や考えなどを整理して発表する。また発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。 - 多様な考え方が出来る話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う	
学 習 内 容	—この科目で学習する大まかな内容—
まずトピックに関するモデル文とリスニングタスクを通して、そのレッスンで習得する内容を確認します。Study PointsやExpressionsではテーマに沿って、英語表現Ⅰで学習した縦割りの単一的な文法ではなく、複数の文法事項を使って表現する方策を学びます。Quick Responseを用いての英作文や音読などを行い、文法事項の確認を行います。その後Exercisesや準拠ワークブックを用いての習得事項の確認や、GOALを用いての表現活動など行っていきます。	
学 習 方 法	—この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—
(1) 学校 習ったことを積極的に使う 授業内には活動の場が多く取り入れられています。今習ったことをその場で使うことで自分の身につけることができます。 ノートの取り方に工夫をする ノートは左が説明、右がExerciseなどの演習となります。板書だけでなく、間違ったところや重要なところは線を引いたり、メモをするなどノートを取る際も積極的な姿勢が必要です。 (2) 家庭 予習、復習を必ず行いましょう 予習は教科書のExerciseがそれにあたります。教科書のGrammarや参考書Vision Quest総合英語を参考に自分で解きましょう。また復習として準拠Workbookに取り組んで下さい。 教科書で扱った英文は必ず音読しましょう 音読は英語の基本です。授業中だけでなく、家庭学習の中心に位置づけて下さい。	

3 この科目の評価方法について

評 価 方 法	—何を使って評価するのか—
定期考査60% 授業への参加状況10% 課題提出20% 小テスト(英単語など)10%	
評価における定期考査の割合	
60%	

4 この科目の評価の観点について

評 価 の 観 点	—この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—
-----------	-----------------------------

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度			
①モデル文に関心を持ち、読もうとしている②間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている③積極的にコミュニケーションを図ろうとしている(10%)			
(2) 表現の能力			
ライティング(10%)			
①学んだ文法や表現を使って、文を書くことが出来る②自分や与えられた課題について、文章を書くことが出来る③パラグラフの構成に基づいて文章を書くことが出来る④要約を書く手順を理解し、要約文を書くことが出来る			
スピーキング(10%)			
①与えられた状況において、適切に話し、伝えることが出来る②自らの意見を、適切な表現を用いて伝えることが出来る			
(3) 理解の能力			
リスニング(10%)			
①相手の言ったことを、正しく聞き取れる②英文を聞き、正しい解答を述べる(10%)			
リーディング(10%)			
①つなぎ言葉の使い方を理解している②パラグラフの構成を理解している③文章の要点をつかむことが出来る			
(4) 言語や文化についての知識・理解			
①いろんなトピックについて、内容を理解することが出来る②それぞれのページで学んだ文法や表現を理解し、知識として定着させている(→定期考査等を用いて評価)			

5

この科目の学習計画について

年間学習計画						—この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—						重視する評価の観点					
期	月	学 習 の 項 目				学 習 の 内 容								関	思	技	知

1	4	Lesson 7 Are cellphones an essential part of our lives? 携帯電話は私たちお生活になくてはならないもの? (8時間)	【Build-up 1】 【副詞】 (W) ①副詞を用いて、語句や文全体を適切に修飾した英文を書く②不定詞や分詞構文を用いて目的・原因・理由・付帯状況などを表す英文を書く③科学技術の功罪についての自分の意見のある程度の長さの英文で書く (S) 科学技術の功罪について、自分の意見を英作文を基にわかりやすく発表する (L) 発表された科学技術の功罪について聞き、自分の意見を発表する (R) 科学技術の功罪について述べた英文を読んで理解する	●	●	●	●
	5	「道徳教育を行います」					
	6	第1回考査	【Build-up 2】 【副詞節】 (W) ①接続詞を用いて、時や理由、譲歩や条件を表す英文を書く②携帯電話の長所と短所を上げながら、ある程度の長さの英文を書く (S) 携帯電話に対してあるべき付き合い方について英作文を基に、効果的に発表する。 (L) 発表を聞いて、発表者の意見に感想を述べる (R) 携帯電話との付き合い方について述べた英文を読んで理解する				
2	7	Lesson 8 Which do you like better, cats or dogs? 犬と猫、どちらが好き? (8時間)	【Build-up 1】 【原級・比較級】 (W) ①数量や程度などが同程度であることを英語で適切に表現できる②2つの事柄を比較する英文を正しく書くことができる③ペットについて性質を比較しながら自分の考えを、ある程度の長さの英文で説明することができる (S) ペットについて、性質を比較しながら自分の考えを述べた英文を基に効果的に発表する (L) 発表を聞いて理解できる (R) ペットについて述べた英文を読んで理解できる	●	●	●	●
	8						
	9	第2回考査	【Build-up 2】 【最上級】 (W) ①数量や程度などが最も大きいことを英語で適切に表現できる②今までもらった最も思い出深いプレゼントについて。ある程度の長さの英文で説明できる (S) 思い出深いプレゼントについて英作文を基に効果的に発表できる (L) 発表を聞いて、発表者の話に質問できる。 (R) プレゼントについて述べた英文を読んで理解できる				
		Activity for Communication① Storytelling Activity for Communication② Role-Playing Activity for Communication③ Listening for Numbers Activity for Communication④ Writing an Email Activity for Communication⑤ Reading Graphs	【Storytelling】 Preview → Questions → Practice → Questions 【Role-Playing】 Preview : Telephone Conversations → Map → Conversations 【Listening for Numbers】 Preview → Listening Tasks → Practice 【Writing an Email】 Preview → Practice 【Reading Graphs】 Preview → Describing changes			●	●
		第3回考査	※各流れにそってそれぞれの主題に合わせた演習を展開する。				

期	月	学 習 の 項 目	学 習 の 内 容	関	思	技	知
3	10	Part2 パラグラフを書く	・パラグラフの構成を確認しながら学び、Practice をこなした後パラグラフの完成を目標とする。			●	●
	11	Lesson1 ロボットの有用性					
	12	Lesson2 英語を学ぶ意義					
3	1	Lesson3 都会と田舎	・ブレインストーミングを行う→資料を探す→アウトラインを作成する ・ディスカッションの進め方 ・ディベートの進め方			●	●
		Lesson4 若者の本離れ					
		Lesson5 ベジタリアン					
		第4回考査					
		Part3 英語で発信する					
		Lesson1 Presentation					
		Lesson2 Discussion					
		Lesson3 Debate					

期	月	学 習 の 項 目	学 習 の 内 容	関	思	技	知